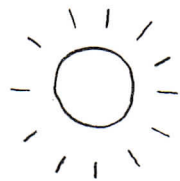


11・5(土) 避難の権利集会in東京 ～「自主的」避難へ賠償を～



避難を選択する人も残らざるをえない人も苦渋の選択をしています。
全て放射能汚染が引き起こした問題です。
国、東電は「自主的」避難者にも賠償を行わなくてはなりません。
それで避難できる人もいます。
残らざるをえない人にも賠償は必要です。
あなたも一緒に考えて下さい、そして声を上げて下さい。

「子どもを守りたい！」 その気持ちは誰でも一緒です！

- お父さんは仕事があるので母子で避難した。
- 夫と意見が分かれ、離婚同然で母子避難した。
- 国が避難区域に指定しないから祖父が避難させてくれない。
- 恐怖に耐えてストレスを抱えるより安心して暮らせることを選んだ。
- 新築のローンがあつて共稼ぎで避難できない。
- 夫が子どもに会いに来るのに交通費がかさむ。
- 子どもが転校を嫌がっている。



避難の権利集会in東京～「自主的」避難へ賠償を～

- 日時 11月5日(土) 13:30開場 14:00～17:00
- 場所 文京区民センター3A会議室(地下鉄春日駅、後楽園駅) ●資料代 500円
- 内容 「自主的」避難と東電賠償 / 避難区域外の福島で生じていること一渡利問題の今
自主避難者からの訴え / 渡利からのアピール
- 主催 福島老朽原発を考える会 / FoE Japan / プルトニウムなんていらぬよ！東京
- 問い合わせ 福島老朽原発を考える会 阪上 090-8116-7155 / FoE Japan 満田(みつた) 090-6142-1807